

## 4

## 学習

## シンシュン

## 確認

## 文章の流れをつかもう

「シンシュン」の内容を、文章の流れに沿って次のようにまとめました。①～⑤にあてはまる言葉をあとから選び、記号で答えなさい。

シユンタ（僕）とシンタで「シンシュン」……① のよう。

同じ：身長や顔の外見・食べ物の好み・性格・家族構成 など  
違う：名字・名前・誕生日

僕とシンタはいくらでも話していられる。笑うところ怒るところも同じ。

国語の授業で小説（暗くて悲しい話）を読む。

僕…② ↓ シンタ：嫌い

↓ シンタに合わせて「僕も嫌い」と言つてしまふ。

前みたいに話せなくなり離れてしまう。

③ よりは話してみよう。

僕……「あの小説好きなんだ」

④ ↓ シンタ：嫌いと言つてシユンタを。

↓ お互いに違うところを発見するのが怖かった。

どうして好きなのか、嫌いなのかを話そう。  
僕たちはそつくりだけど全然⑤。

前にもましておしゃべりになつた。

ア 違う人間  
イ 双子  
ウ 好き  
エ 傷つけた  
オ 気まずい

## 参考資料

## 【物語の展開】

『シンシュン』は三場面で構成されている。発端（出会い）・山場（事件）・結末（決着）がわかることができる。

## 【作者紹介】

西加奈子（にしかなこ）：一九七七（昭和五二）年、イラン・テヘラン生まれ。小説家。著書に「さくら」「あおい」「きいろいゾウ」「サラバ！」などがある。

## 確認 主題をつかもう

次のあらすじを読んで、作品の主題としてふさわしいものがあとから選び、記号で答えなさい。

「僕」（シユンタ）とシンタは、見た目や好きなものなどが似ていて、クラスのみんなから二人合わせて「シンシュン」とよばれていた。国語の授業で読んだ小説についての意見が合わず、それから二人はあたりまえのことしか話さなくなる。気まずいよりはけんかをしたほうがよいと思った「僕」は、シンタに話しかける。お互い違うところを発見するのが怖かつたということがわかり、だからこそ話そと仲直りをした。

- ア いつも話していることで友情を育むことができる。  
イ お互いの違いを認め合うことで理解を深められる。  
ウ 相手をきつい同調することで友情が結ばれる。

## 学習のねらい

- ① 心情や行動を表す言葉を読み取る。  
② 場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化を捉える。

## 漢字の読み書き

次の線の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直して書きなさい。

- |                    |                      |                |
|--------------------|----------------------|----------------|
| □ (1) 大きな音に驚く      | □ (2) 僕の弟            | □ (3) 嫌いな食べ物   |
| □ (4) 牛丼を食べる       | □ (5) 靴下をはく          | □ (6) 大きさが違う   |
| □ (7) 振り返る         | □ (8) 激しく怒る          | □ (9) 強く殴る     |
| □ (10) 負けて悔しい      | □ (11) 全員が黙る         | □ (12) 場を離れる   |
| □ (13) 犬を怖がる       | □ (14) 妹に謝る          | □ (15) 笑顔でむかえる |
| □ (16) 二たような模様     | □ (17) フタ工の大きな目      |                |
| □ (18) ハナスジが通った顔立ち | □ (19) 中学校のセイフク      |                |
| □ (20) 実験でジシヤクを使う  | □ (21) チヨクセツ伝える      |                |
| □ (22) 父のタンジヨウビ    | □ (23) ゼツタイに行かない     |                |
| □ (24) 道にマヨう       | □ (25) 雪がフる          |                |
| □ (26) ユウキがある行動    | □ (27) 思いがけない言葉にキズつく |                |
| □ (28) ヒサしぶりに会う    | □ (29) ほめられてテれくさい    |                |
| □ (30) ゼンゼンわからない   |                      |                |

## 重要な語句

次の言葉の意味を答えなさい。または、その言葉を使った例文を書きなさい。

話や相談を始める。

④ 情けない	③ 口数	② しかめる	① 切りだす	意味
例文	意味	例文	意味	例文
	母は口数が多く、いつもだれかと話している。		みじめに思う。なげかわしく思う。	

問題 次の各文の空欄にあてはまる言葉を、「重要な語句」の中から選び、書きなさい。ただし、空欄にあてはまるように言葉を変化させても構いません。

□ (1) 弟にゲームで負けた兄は□顔をした。

□ (2) 妹のわがままな行動に、祖父が顔を□。

□ (3) 祖母は□が少なく、物静かな人だ。

□ (4) 姉が突然、高校進学について両親に□。

□ (30) ゼンゼンわからない

## 5

## 練習問題・シンシン

次の文章を読んで、下の問い合わせに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

- (4) 「僕」とシンタの関係が変わるきっかけになつた言葉を文章中から探し、  
九字で書き抜きなさい。(句読点・記号なども字数に数えます。)


- (1) 線①「シンシン」とあります。その名前はどのようにして付けられましたか。次の文の①・②にあてはまる言葉を文章中から探し、書き抜きなさい。
- クラスのみんなが、僕の①という名前と、②の名前をまとめてよんで付けて。(1) (2)
- (2) 線②「僕たちは自分自身と話しているようなものだつた」とあります  
が、なぜですか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 外見がほぼ同じの双子で、自分を見ているようだつたから。
- イ 感じ方や考え方と同じで、いつも同意でもらえるから。
- ウ お互いに悩みを打ち明けることができたから。
- エ 言葉に表さなくても、お互いの気持ちを理解していたから。
- (3) 「国語の授業で小説を読んだ」とありますが、「僕」は、どのよう  
うな感想をもちましたか。文章中の言葉を使って二十字以内で書きなさい。

読解のコツ

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(西加奈子「シン・シユン」より)

35

---

30

---

25

◎場面の展開に沿つて、登場人物の関係の変化をとらえる。

→学習のねらい②

わくわくしながら小説の話を切りだすと、シンタは顔をしかめた。

「あれ、嫌いだ。」

「暗くてさ。何が書きたいんだろう。」

（本文17行目）

シンタの思いもよらない言葉に、「僕」は大きく動搖して います。ここから二人の親密な関係が崩れていくことをとらえましょう。

□(7) — 線⑥「休み時間も放課後も、相変わらずシンタといっしょにいた」と  
□(6) — 線⑤「シンタと話すときに迷うようになつた」とあります。どのよ  
うなことを迷いましたか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えな  
さい。

ア シンタに興味のある話題かということ。

イ 今、話しかけても平気かということ。

ウ 自分が一方的に話しているのではないかということ。

エ 自分の意見がシンタに否定されないかということ。

から。		

□(5)――線④「シンタと違う自分は嫌だつた」とあります、そう思つた理由を、「から。」に続くように文章中から探し、二十八字で書き抜きなさい。

# まとめテスト

## シンシュン

1 次の文の空欄にあてはまる言葉をあとから選び、記号で答えなさい。

2点×9 18点

(1) 「僕」とシンタは、いつも話が合う仲よし<sup>①</sup>だった。ある日、国語の授業で読んだ<sup>②</sup>をめぐって、好きと嫌いで意見が分かれてしまう。

同じ考へでない部分があることを知った、「僕は」<sup>③</sup>なり、シンタとうまく話せなくなり、気まずくなってしまう。その後、「僕」はシンタと話し、自分たちの外見は<sup>④</sup>だが、<sup>⑤</sup>であることに気づく。

ア 悲しく イ そつくり ウ コンビ エ 小説  
オ ゆううつ ハ 違う人間 キ 同じ人間

(2) 「シンシュン」は、大きく分けて三つの場面で構成されている。一つ目は、シンタとシンタの<sup>①</sup>が描かれた物語の<sup>②</sup>が示されている。二つ目は、二人の関係がこわれる<sup>③</sup>の場面。三つ目は、話すことでお互いへの理解を深める<sup>④</sup>の場面である。

ア 山場 イ 発端 ウ 結末  
オ 出会い ハ 別れ

得点

教科書 P.22～P.29

2 次の線の漢字はひらがなで、カタカナは漢字に直して書きなさい。

2点×12 24点

(1) 突然のことに驚く  (2) 嫌いな科目  (3) 牛丼を作る

(4) 昨年を振り返る  (5) 僕の誕生日  (6) 目的が違う

(7) クツシタを洗う  (8) ダマつて食べる  (9) 父にオコられた

(10) 頭をナグる  (11) クヤしさが残る  (12) 席をハナれる

3 次のア～カの各文のうち、――線の使い方が正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

完答

8点

ア 議論をつくしたので、結論を切りだす。

イ 母の日のプレゼントを、喜んでくれるにちがいない。

ウ かわいい猫のしぐさに、顔をしかめる。

エ 普段は寡黙な父が、今日は、めずらしく□数が少ない。

オ 試合に負けた選手たちが、情けない顔をしている。

カ 冗談を言って、気まずい雰囲気を変える。



100点

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

／50点

- (1) 線①「つまらないことばかり話してさ」、②「本当にそうだね」とあります。が、シンタがつまらないことを話した理由を「違う」「傷つける」という言葉を使って書きなさい。

／15点

(2) 線③「思ったより、大きな声が出たのだろう」とあります。が、なぜですか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

／10点

- A シンタが自分よりも先に謝ってくれたので、気がすんだから。  
B シンタも自分と同じ悩みをもつていたことがうれしかったから。  
C 今までずっと遠慮していたが初めて自分の意見を言えたから。  
D クラスマイトに変わらず仲がよいところを見せたかったから。

□

(3) 線④「傷つかないよ」とあります。が、「僕」は、傷つかないためにどのようにすることを提案していますか。文章中の言葉を使って書きなさい。

／15点

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(西加奈子  
「シンシュン」より)

- (4) 線⑤「僕もシンタをまっすぐに見た」とありますが、そのとき「僕」は新たにどのようなことに気がつきましたか。それがわかる一文を文章中から探し、初めの七字を書き抜きなさい。

／10点